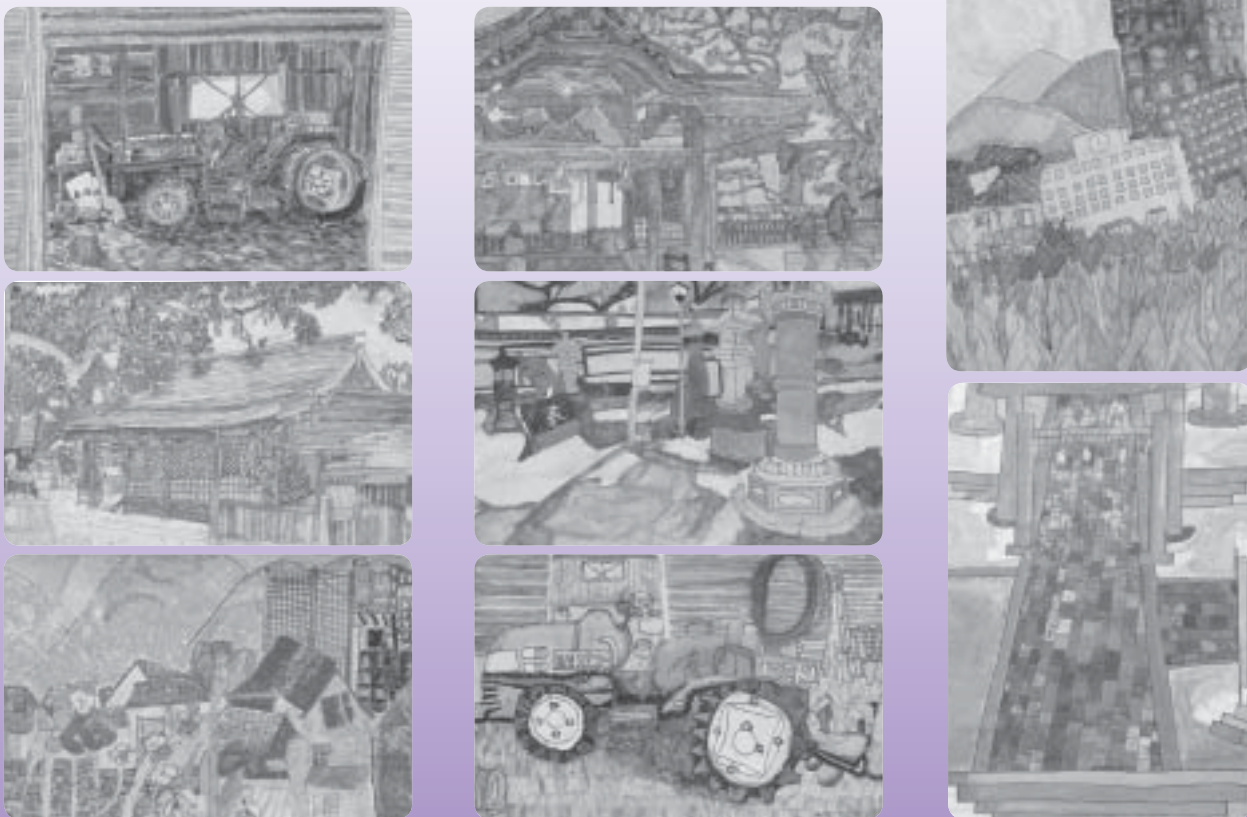


粕屋の造形教育に携わる先生と小学生による
郷土を描く展Ⅲ
2月1日(日)～15日(日)

今年で第3回目となる「郷土を描く展」。過去の2回は「先生自らが郷土のよさを再認識し、これを子どもたちにも伝えていく」という主旨で、主として粕屋の図画工作科教育に携わる先生による絵画展でした。

今回は、本展の主旨をさらに進める観点から、子どもたちにも参加をしてもらいます。子どもの感性が見つけた私たちの郷土のよさを、ご一緒に味わってみてください。

今回は子どもが主役です



出展予定の先生(敬称略)

- 木村 辰也(元仲原小学校 校長)
- 八久保卓爾(粕屋区児童画展 審査員)
- 原口 重利(粕屋区児童画展 審査員)
- 山野 芳朗(宇美東小学校 校長)
- 笹口 篤(志免中央小学校 教諭)
- 橋本 靖子(志免中央小学校 教諭)

これからはじまります

「うつくしい世界のために」高田 麻衣子 展
インスタレーションによる作品展

1月9日(金)～27日(火)

(月曜休館・祝日の場合は翌日休館・入館無料)



「すえのパン」閉店へ



閉店されることとなる「すえのパン」

平成15年4月にオープンした、福祉工房「すえのパン」(オープン時「亀のパン」)が、本年3月で閉店することとなりました。
同工房は、軽度の知的障がいを持つ人たちの就労を支援することを目的に、ボランティアセンターのオープンとともに、同センター内に開店しました。パンの他、クッキーやケーキなどの販売を行い、親子づれから高齢者まで、多くの方々の来店があります。

パン工房を
公募します

今回の、福祉工房「すえのパン」閉店に伴い、この運営事業閉鎖後のパン工房を新たに開設していただく方を、次のとおり募集します。

▼応募方法 福祉課または社会福祉協議会に設置する応募用紙に必要事項を記入して申し込んでください。
※詳細は応募受け付け後聞き取り調査を行います。

▼応募期限 1月30日(金)

▼問合せ先 福祉課

☎932・1151

☎933・2160
須恵町社会福祉協議会



定額給付金の給付をよそおった
「振り込め詐欺」・「個人情報の詐取」に
ご注意ください

今般、与党において決定された「定額給付金」については、住民のみなさんへのご連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかにお知らせいたします。

このため、「定額給付金」に関して、

- 市区町村や総務省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動預払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市区町村や総務省などが、「定額給付金」の給付のために、手数料などの振込を求めることは絶対にありません。
- 現時点で、市区町村や総務省などが住民のみなさんの世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません。

ご自宅や職場などに市区町村や総務省(の職員)などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、お住まいの市区町村や最寄りの警察署(または警察相談電話(#9110))にご連絡ください。
総務省